



どんぐり広場で、かけっこーいどん！

今年はとても暑い夏になり、厳しい残暑が続いています。長い間、晴れが続いている地域もあれば、局地的に大雨が降ることもあって、まるで、夏風邪をひいてしまった地球がなんとかつつまを合わせようと一生懸命になっているようにも思えます。

日陰に入ると、風が軽くなっていることに気づき涼しさを感じます。見上げる空は高く青く、秋雲がたなびきはじめました。「暑さ、寒さも彼岸まで」きつと、もうすぐ彼岸花が咲き始めるのでしょうか。



風の子便り



KAZENOKO DAYORI

滋賀大学教育学部附属幼稚園



運動したい心を育む

毎日元気いっぱい遊ぶ子供たち。体を十分に動かして「楽しさ」「気持ちよさ」「できる喜び」を感じているようです。日ごろの子供たちの様子を見て、取り入れたい遊びを考え、クラスのみんなで遊ぶこともあります。

3歳児は、いろいろなかけっこ遊びを楽しみながら「順番」や「きまり」があることに少しずつ気づいたりしているようです。

4歳児は、先生がすることをまねることで、自分なりに体の動きを意識しながら取り組もうとする様子が見られます。

5歳児は、自分ができるようになったことのうれしさを感じ、みんなでしたり見せ合いっこをすることに嬉しさを感じているようです。

運動は赤ちゃんの頃から変わりなく「やってみたい」「こうしたい」という行動欲求からスタートします。行動欲求を生み、支え、成就させることが運動遊び指導の肝心なところです。

といったようなことを室伏広治さんが話していました。



「いのち」がつなぐ「いのち」

安曇川にある牧場からいただいた牛糞堆肥を夏の間に弱った菜園にすき込みました。エサを食む牛の様子の写真などを興味深く見ながら、栽培への関心を高めている子供たちです。

ビオトープにトノサマガエルの死骸が浮いていると子供たちが知らせてくれました。カラスが運んできたのでしょうか。

「部屋に持って行って観察してみる？」と、誰かが言いましたが、数日前、ヤゴがメダカを捕らえて食べた瞬間を見ている子供たちは、

「ビオトープの何かの命になるかもしれない」と言い、そのまま置いておくことにしました。果たして…週明け、カエルは骨だけになっていたのです。

「いのち」が「いのち」をつなぐ。少し残酷な場面ですが、このような場面で、子供たちは「いのち」に対して感性や想像力を働かせます。

その延長線上にサステイナブルな未来があると考え、「いのち」のつながりが意識できる環境と暮らしづくりを大切にしたいと思います。



～副園長のおしゃべり～

オリンピックに沸いた夏、アスリートたちによる名場面をたくさん見ることができ、夢を大きく膨らませた子供たちもいるのではないのでしょうか。また、続いて行われたパラリンピックでも、障がいのあるアスリートたちが輝いている姿に感動した方も多かったのではないのでしょうか。

パラリンピックはもともと「麻痺（まひ）」を意味する paraplegia と Olympics の造語であったものが、「もう一つの」である parallel の意を取り正式名称となったとのこと。**多様性と包摂**がパラのキーワード。「一人一人の個性や才能、能力が最大限に生かされる」ということだそうです。「人権」「子供の権利条約」と共に、幼稚園経営の柱にもしていきたいキーワードです。オリ・パラは4年に一回ですが、1年後に『2025 わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ』が続きます。熱く応援したいと思っています。

季節のアルバム



夏休み中に咲いたお花を使ってカラフルな色水をたくさん作りました。濃くしたり、お気に入りの色を混ぜてみたり、試行が続きます。



テラスで5歳児がしている「マーブリング」に興味津々の4歳児。水から紙を引き上げると偶然がつくりだす色彩に歓声があがりました。



フウセンカズラを集める3歳児。中から出てくるのは、緑に白の♡と黒に白の♡の丸いもの。それが何かわからなくても楽しいものは楽しい。



ビオトープでお世話になっている「みずの森」からハスとスイレンの先生たちが来てくださいました。植物や生物のお話をたくさん教わりました。



菜園に謎の△。5歳児がダイコンの種を蒔きます。芽が出たら間引きをするので、タネが重ならないように△の角に一粒ずつ蒔くそうです。



園庭のいろいろなところにベストスポットがあるらしく、見つけた虫に応じて場所を変えている4歳児。ここは小さいバツがたくさんいるらしい。

よくお店の店員に間違えられて声を掛けられる。ホームセンター、業務系スーパー、スポーツ用品店、海の家のお兄さん……。品物を見る目つきがちがうのか、それともふるまいなのか。いや、「〇〇はどこにありますか？」と聞かれて「それならあそこにあります」と言ってしまうホスピタリティがそうさせるのか……。何にでもなれると言えば、テクマコマヤコン〜、ラジパスラジパスルルルル〜でおなじみ「ひみつのア●子ちゃん」なりたいものってありますか？ありましたか？

おなまえ

保護者の皆様にもなってみたかったものがたくさんあるそうで、夢や憧れを語ってくださいました。その中でも、もう一度、心も体も子供に戻って、わが子と思いきり遊びたいというコメントに深い深い「愛」を感じました。

